

令和4年度 第1回  
 国立大学法人徳島大学・国立大学法人鳴門教育大学  
 入札監視委員会会議議事概要

開催日及び場所	令和 5年 3月 6日(月) 13:55 ~ 14:55 徳島大学本部棟1階 第1会議室A	
委員	委員長 大寺 健司 (公認会計士・税理士・行政書士) 委員 永本 能子 (弁護士) 委員 青野 透 (徳島文理大学教授)	
審議対象期間	令和4年 1月 ~ 令和4年12月	
抽出案件(合計)	3件	(備考)
工事(小計)	3件	今回の審議対象期間における再苦情の申し立ての審議依頼なし。
一般競争入札(政府調達に関する協定対象工事)	0件	
一般競争入札(上記工事を除く)	3件	
工事希望型競争入札	0件	
通常指名競争入札	0件	
随意契約	0件	
設計・コンサルティング業務(小計)	0件	
公募型プロポーザル方式	0件	
簡易公募型プロポーザル方式	0件	
簡易公募型プロポーザル方式(拡大)	0件	
標準型プロポーザル方式	0件	
一般競争入札	0件	
随意契約	0件	
委員からの意見・質問、それに対する回答等	意見・質問	
	別紙のとおり	別紙のとおり
委員会による意見の具申又は勧告の内容	なし	

意見・質問	回答
<p>議題1. 入札監視委員会委員長の選出について</p> <p>委員の互選により、大寺委員が委員長に選出された。</p> <p>議題2. 令和4年1月～令和4年12月に契約した建設工事及び設計・コンサルティング業務について</p> <p>事務方から、資料1～3により入札・契約手続きの状況について説明を行った。</p> <p>【意見等】 特になし</p> <p>続いて、抽出案件の審議を行った。</p> <p>①徳島大学（石井）Jイノベ棟新営工事 入札方式等：一般競争入札</p> <p>事務方から、資料3に基づき説明を行った。</p> <p>【意見等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・（株）坂本工務店が入札無効となった経緯を知りたい。</li> <li>・（株）島谷建設の評価点の内訳を簡単でいいので知りたい。</li> <li>・（株）島谷建設の評価点の+30の理由は何でしょうか。</li> <li>・吉成建設（株）の入札金額が他社と比較して高いが理由として何が考えられますか。</li> </ul> <p>②徳島大学（病院）基幹・環境整備（医療ガス設備）工事 入札方式等：一般競争入札</p> <p>事務方から、資料4に基づき説明を行った。</p> <p>【意見等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1回目の入札金額と2回目ではかなりの差がありますが、理由として何が考えられますか。</li> </ul> <p>③徳島大学（蔵本）総合研究棟（医歯薬学系）改修機械設備工事 入札方式等：一般競争入札</p> <p>事務方から、資料5に基づき説明を行った。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入札保証金が期日までに納められなかったため、入札無効とした（委員に資料（入札説明書）を提示）。</li> <li>・（委員に資料（評価調書、評価調書（施工体制確認型））を提示）</li> <li>・施工実績が優だったので+30となった。</li> <li>・精査が十分ではなかったのではないかと。安全対策など半年以上の工期で過大に想定し、その分コストにはね返り高額な金額になったのではと想像します。</li> <li>・医療ガス設備が特殊な工事であり、経験が少ないので1回目の入札では積算見積を誤り、2回目の入札で修正してきたのではと想像します。</li> </ul>

【意見等】

- ・ 2 回目の入札で 1 社となり結果、不落随契となったが、その後の見積で 1 回目から 3 回目までにどれくらいの日数を要しているのか。
- ・ 三機工業（株）が 2 回目の入札に参加しなかったのは価格の関係ですか。
- ・ 三晃産業（株）との見積も 3 回目まで実施され、金額が合わなかった予定価格の積算に関してどうなのか。
- ・ リスクを金額に反映するとは具体的には、何が考えられますか。
- ・ 前回の 3 期目までの業者はどちらの業者ですか。
- ・ 3 期目までと今回の 4 期目は同様の改修工事ですか。
- ・ これらは三晃産業（株）との随意契約は無理なのか。
- ・ 入札案件で公平性はもちろん大切だが、入札業務に係る労力やコストを削るのも大事ではないか。随意契約できるものはした方がいいと個人的には思います。また、業者もリスクを過大に積算に反映していたとの事だが、推測ですが、何処かでペイしないと会社経営も成立しないので、できるところは随意契約でもいいのでは、そういう方向性も考えていただけたらと思います。
- ・ 結果論ですが 5 期目も 4 期目同様の事が起こりませんか。つまり三晃産業（株）しか応札できない。その可能性はないですか。
- ・ 最後に、予定価格の積算で安全配慮に関して大学としては、過去の実績や専門業者の見積から必要十分な合理的な理由があったということによろしいですね。

令和 4 年 1 月～令和 4 年 1 2 月の審議対象期間については、特に問題なく適切に処理されているとの審議結果である旨、本委員会において承認された。

- ・ 3 週間程度です。
- ・ 三機工業（株）は全国規模の会社なのでこの程度の工事規模では、徳島市に技術者を派遣し常駐させるのは会社の経費的に合わなかったのではと想像します。
- ・ 本工事は建物を 5 分割し、5 期に渡って工事を行い、今回が 4 期目の工事になります。本建物の工事範囲以外では、業務及び授業を行っているため、騒音対策等、大学・病院の建物を改修するという工事のリスクを過大に積算したのではと推測します。
- ・ 見積業者とヒアリングを重ね、見積業者が図面には見えない部分の騒音・粉塵対策等を見積金額に過大に反映していたことが判明したので、大学の実情を説明し、過剰な見積金額から適正に是正を行ったことから見積金額を改めてきたのではと思われます。
- ・ 3 期とも三晃産業（株）です。
- ・ 若干用途が異なり 4 期目は研究所としての用途が強いスペースとなり複雑な設備もあり施工も難しく対策も過剰にかかるとは想像できます。
- ・ 大学の規則に基づき随意契約は困難です。
- ・ 工事としては一般的なものと考えています。
- ・ そのとおりです。

また、別添（席上配布）「工事成績評定への再苦情に係る第三者委員会の設置について」文部科学省から照会があった。本件の所掌は入札監視委員会要領第3条（所掌事項）により本委員会で所掌する旨の説明があり、委員の了承を得た。

事務から、来年1月末で満了となる委員の任期について、引き続きお受けいただくことを依頼し、内諾を得た。次年度も今年と同時期に開催を予定していることを連絡した。